



令和3年7月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

令和3年6月10日

上場会社名 サムコ 株式会社

上場取引所 東

コード番号 6387 URL <https://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川邊 史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理統括部長 (氏名) 宮本 省三

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 令和3年6月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年7月期第3四半期の業績(令和2年8月1日～令和3年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年7月期第3四半期	3,516	16.9	411	35.3	449	29.3	322	28.4
2年7月期第3四半期	4,233	10.9	635	111.7	634	107.3	450	111.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年7月期第3四半期	40.13	
2年7月期第3四半期	56.04	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年7月期第3四半期	11,683	8,975	76.8	1,117.40
2年7月期	11,274	8,788	77.9	1,093.99

(参考)自己資本 3年7月期第3四半期 8,975百万円 2年7月期 8,788百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年7月期		0.00		25.00	25.00
3年7月期		0.00			
3年7月期(予想)				25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年7月期の業績予想(令和2年8月1日～令和3年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	2.2	1,000	10.8	1,000	7.8	680	7.1	84.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年7月期3Q	8,042,881 株	2年7月期	8,042,881 株
期末自己株式数	3年7月期3Q	10,108 株	2年7月期	9,888 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年7月期3Q	8,032,896 株	2年7月期3Q	8,033,234 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、[添付資料] 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」）拡大に対する防疫措置の緩和により、停滞していた経済活動の再開が進展しました。経済活動をいち早く再開した中国経済は回復が継続し、米国経済も大規模な追加経済対策に加え、ワクチンの接種ペースが加速するも、経済活動への制限措置が段階的に解除されていることから、回復が目立っています。わが国経済におきましては、幅広く経済活動が制約された令和2年4～5月をボトムに、基調としては持ち直しておりますが、変異株流入によって感染症が拡大する中、一部の地域では緊急事態宣言が再び発令されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

半導体等電子部品業界におきましては、当社の関わる化合物半導体及び電子部品製造装置の販売マーケットにおいて5G（第5世代移動通信システム）の立ち上がりを背景にしたスマートフォン向けや自動車向けセンサーなどの電子部品分野、あるいはMEMS（Micro Electro Mechanical Systems＝微小電気機械素子）といった先端分野での研究開発投資が幅広い企業で進み、本格生産への移行も着実に進んでおります。また、感染症の影響により一時的に減少したスマートフォン向けの電子部品の需要が回復し、加えて感染症危機のもとでデジタル化が急速に進んでいることにより、半導体等電子部品製造装置の需要は拡大しております。

このような状況の下、当社ではオプトエレクトロニクス分野の通信用レーザー、電子部品分野の高周波デバイス、パワーデバイス、MEMS、各種センサー等向け製造装置等の販売推進に加え、新規事業（ヘルスケア事業）の創出に向けた技術開発への取り組みや、水蒸気を用いたプラズマ処理装置であるAqua Plasma（アクアプラズマ）洗浄装置の拡販による新たな事業領域の拡大に注力してまいりました。その結果、前事業年度後半に感染症の影響で一時的に低調となった受注高は、当第3四半期累計期間には4,876百万円（前年同期比26.2%増）と大きく回復し、当第3四半期会計期間末の受注残高は2,894百万円（前年同期比69.4%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における経営成績は、前事業年度後半の受注減少を受け、売上高3,516百万円（前年同期比16.9%減）、営業利益は411百万円（前年同期比35.3%減）、経常利益は449百万円（前年同期比29.3%減）、四半期純利益は322百万円（前年同期比28.4%減）となりました。

(用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	711,767	20.2	△15.1
電子部品分野	1,522,526	43.3	△18.6
シリコン分野	93,881	2.7	△71.5
実装・表面処理分野	121,614	3.5	△29.7
表示デバイス分野	23,110	0.6	△81.4
その他分野	172,226	4.9	△20.0
部品・メンテナンス	871,194	24.8	27.6
合計	3,516,321	100.0	△16.9

(2) 財政状態に関する説明

① 当第3四半期末の資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、7,299百万円で前事業年度末に比べ349百万円減少いたしました。受注増加に伴いたな卸資産が477百万円増加した一方、現金及び預金が547百万円、売掛金が279百万円減少したのが主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、4,383百万円で前事業年度末に比べ758百万円増加いたしました。将来の技術開発・生産拡大のための拠点整備を目的として取得した土地が701百万円、保有株式時価の上昇により投資有価証券が100百万円増加したのが主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,883百万円で前事業年度末に比べ231百万円増加いたしました。未払法人税等が274百万円減少した一方、受注増加に伴う仕入増加により買掛金が434百万円増加したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、824百万円で前事業年度末に比べ10百万円減少いたしました。役員退職慰労引当金が14百万円減少したのが主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、8,975百万円で前事業年度末に比べ187百万円増加いたしました。利益剰余金が121百万円増加したのが主な要因であります。自己資本比率は76.8%と前事業年度末に比べ1.1ポイント低下いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年7月期の業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しており、令和2年9月10日に発表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和2年7月31日)	当第3四半期会計期間 (令和3年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,321,544	4,773,697
受取手形	17,460	13,993
電子記録債権	59,491	38,457
売掛金	1,533,929	1,254,731
仕掛品	442,504	926,462
原材料及び貯蔵品	186,154	179,750
前払費用	11,143	15,498
その他	77,209	97,112
貸倒引当金	△171	△138
流動資産合計	7,649,268	7,299,566

(単位:千円)

	前事業年度 (令和2年7月31日)	当第3四半期会計期間 (令和3年4月30日)
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,086,308	1,092,273
減価償却累計額	△734,570	△760,011
建物(純額)	351,737	332,261
構築物	26,536	26,536
減価償却累計額	△24,577	△24,706
構築物(純額)	1,959	1,830
機械及び装置	739,709	762,424
減価償却累計額	△672,769	△697,827
機械及び装置(純額)	66,940	64,596
車両運搬具	53,407	56,309
減価償却累計額	△45,402	△48,249
車両運搬具(純額)	8,005	8,059
工具、器具及び備品	225,606	239,612
減価償却累計額	△206,133	△212,998
工具、器具及び備品(純額)	19,472	26,614
土地	2,530,836	3,231,918
リース資産	50,790	50,790
減価償却累計額	△41,750	△46,024
リース資産(純額)	9,039	4,765
建設仮勘定	15,008	718
有形固定資産合計	3,002,999	3,670,766
無形固定資産		
電話加入権	2,962	2,962
水道施設利用権	705	494
リース資産	8,624	6,076
無形固定資産合計	12,293	9,533
投資その他の資産		
投資有価証券	201,621	301,708
関係会社株式	25,207	25,207
出資金	5,000	5,000
関係会社長期貸付金	29,358	25,170
繰延税金資産	130,941	107,945
差入保証金	77,409	78,257
保険積立金	138,784	158,925
その他	1,490	1,349
投資その他の資産合計	609,813	703,563
固定資産合計	3,625,106	4,383,863
資産合計	11,274,375	11,683,430

(単位:千円)

	前事業年度 (令和2年7月31日)	当第3四半期会計期間 (令和3年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	246,514	680,832
短期借入金	700,000	700,000
リース債務	8,423	6,403
未払金	140,237	88,241
未払費用	38,320	36,293
未払法人税等	280,398	6,152
前受金	65,339	268,088
預り金	32,454	19,844
賞与引当金	23,600	53,400
役員賞与引当金	24,391	6,313
製品保証引当金	27,000	18,000
その他	64,983	7
流動負債合計	1,651,662	1,883,576
固定負債		
リース債務	9,241	4,438
長期末払金	739	355
退職給付引当金	437,415	446,355
役員退職慰労引当金	387,275	372,873
固定負債合計	834,671	824,023
負債合計	2,486,334	2,707,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,663,687	1,663,687
資本剰余金		
資本準備金	2,079,487	2,079,487
資本剰余金合計	2,079,487	2,079,487
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	3,867,000	3,867,000
繰越利益剰余金	1,035,550	1,157,131
利益剰余金合計	4,962,050	5,083,631
自己株式	△11,405	△12,184
株主資本合計	8,693,819	8,814,622
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	94,221	161,208
評価・換算差額等合計	94,221	161,208
純資産合計	8,788,040	8,975,830
負債純資産合計	11,274,375	11,683,430

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)
売上高	4,233,047	3,516,321
売上原価	2,153,840	1,705,028
売上総利益	2,079,206	1,811,292
販売費及び一般管理費	1,443,342	1,400,027
営業利益	635,864	411,264
営業外収益		
受取利息	4,167	683
為替差益	—	31,217
補助金収入	6,015	1,427
雑収入	6,304	8,031
営業外収益合計	16,487	41,359
営業外費用		
支払利息	2,641	2,671
為替差損	13,813	—
売上割引	1,187	774
雑損失	10	161
営業外費用合計	17,652	3,607
経常利益	634,698	449,016
税引前四半期純利益	634,698	449,016
法人税等	184,487	126,610
四半期純利益	450,211	322,406

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	777,782	17.6	693,638	15.1	855,983	16.7
エッチング装置	2,290,816	51.9	2,382,925	52.0	2,655,416	51.8
洗浄装置	552,775	12.5	427,756	9.3	601,932	11.7
その他	793,169	18.0	1,081,777	23.6	1,015,563	19.8
合計	4,414,544	100.0	4,586,097	100.0	5,128,896	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	611,692	244,811	455,204	545,589	1,066,014	452,589
エッチング装置	2,230,814	1,186,767	2,943,825	1,786,545	2,838,302	672,183
洗浄装置	284,854	84,655	345,711	86,907	475,364	194,655
その他	737,014	192,796	1,131,499	475,615	947,337	215,310
合計	3,864,375	1,709,031	4,876,241	2,894,658	5,327,018	1,534,739

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	716,651	16.9	362,204	10.3	963,194	16.4
エッチング装置	2,247,575	53.1	1,829,463	52.0	3,369,648	57.4
洗浄装置	586,284	13.9	453,459	12.9	666,795	11.4
その他	682,535	16.1	871,194	24.8	870,343	14.8
合計	4,233,047	100.0	3,516,321	100.0	5,869,982	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出版売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第3四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	855,685	61.1	839,990	72.6	1,595,925	61.7
北米	399,342	28.5	73,036	6.3	714,851	27.7
欧州	31,495	2.2	244,724	21.1	159,512	6.2
その他	114,559	8.2	—	—	114,559	4.4
輸出版売高合計	1,401,082 (33.1%)	100.0	1,157,751 (32.9%)	100.0	2,584,847 (44.0%)	100.0

(注) () 内は総販売実績に対する輸出版売高の割合です。